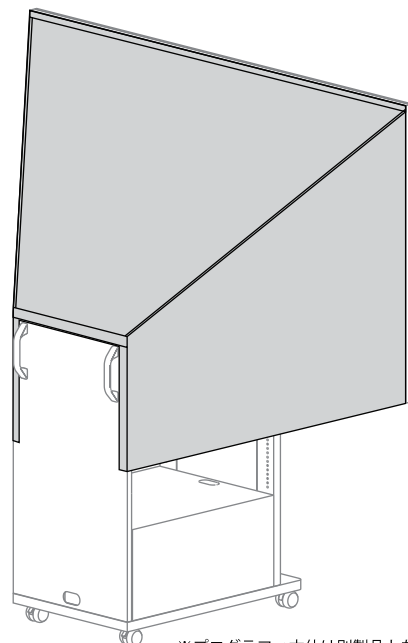


Prography 専用 スクリーンカバー

-プログラフィ-

FFP-PRG-SCC

取扱説明書



※プログラフィ本体は別製品となります。



この取扱説明書では、「プログラフィ」に「スクリーンカバー」を取り付ける手順を解説しています。「プログラフィ」本体の組立手順は、「プログラフィ」各製品に添付されている取扱説明書を別途ご参照ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お買い上げありがとうございました

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社 TEL：03-3636-0011 URL：http://www.forvice.co.jp Mail：info@forvice.co.jp

■お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	注意 この表示の欄は「傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
-----------------------------------------------	--------------------------------------------------------------

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

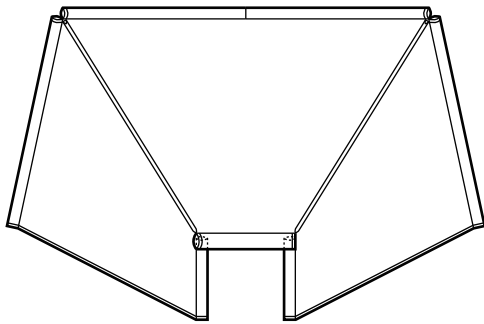
この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

警告・注意

- 「スクリーンカバー」の設置後は、メンテナンス時以外にポールやマグネットをはずさないでください。カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。
- 「スクリーンカバー」の改造・変更は行わないでください。カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。
- 壊れた部品を使用しないでください。カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。
- マグネットは表裏の向きに注意して差し込んでください。向きを間違えると、カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。
- 「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付ける際は、吸着部分にズレやたわみが出ないようにしてください。吸着が不完全な場合、カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。
- 「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付ける際は、二人以上で作業を行ってください。一人での作業は、カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。

Prography 専用 スクリーンカバー 付属品

-プログラフィ-



スクリーンカバー本体…1枚



アルミポール…2本



取扱説明書…1部

■マグネット各種

※各マグネットの非吸着面側に、判別用の丸ラベルを貼り付けております。

青色ラベル

「背面側・左右」取付用…2枚

赤色ラベル

「スクリーン側・上部」取付用…2枚

黄色ラベル

「スクリーン側・左右」取付用…2枚

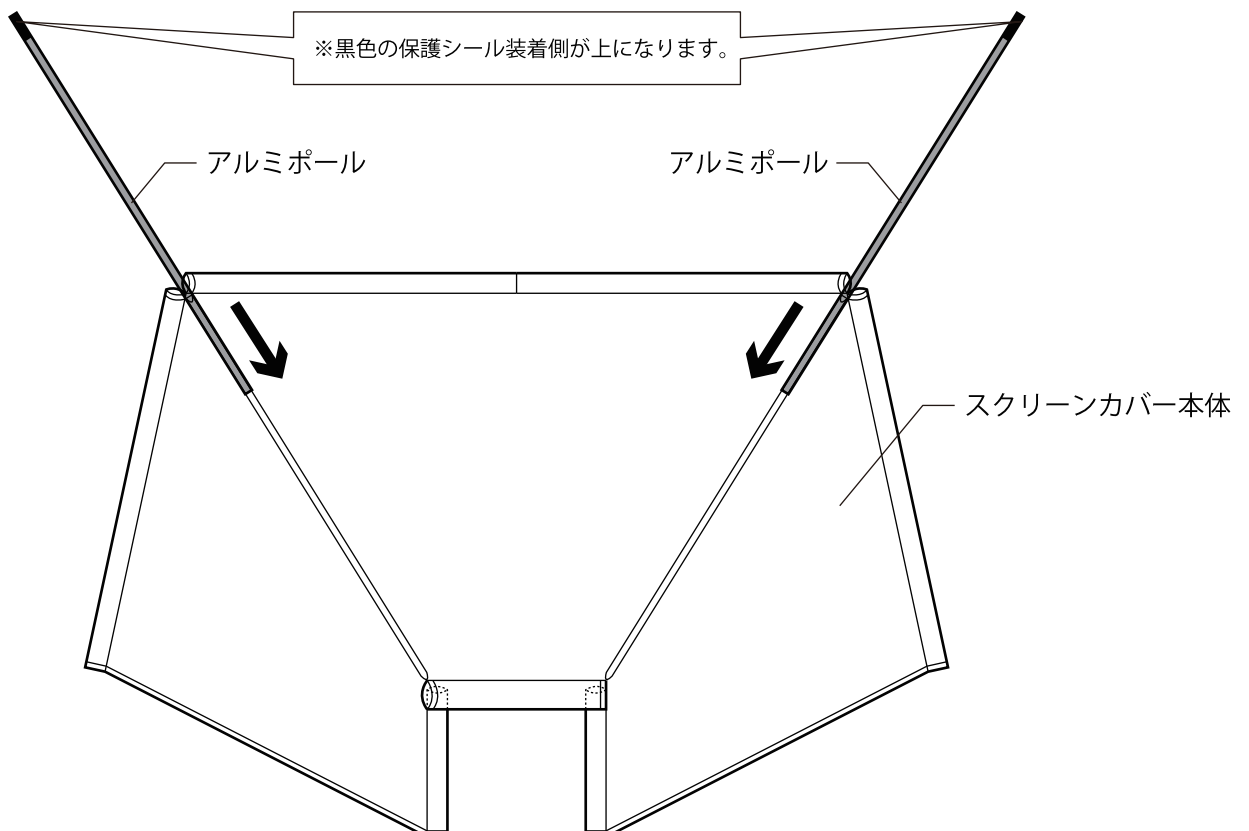
緑色ラベル

「背面側・上部」取付用…1枚

1 「アルミポール」を「スクリーンカバー本体」に取り付けます。

「スクリーンカバー本体」表側にある通し穴2ヶ所（下図参照）から、「アルミポール」を差し込んでください。

スクリーンカバー表側 ※アルミポールを入れる袋がある方が表側になります。

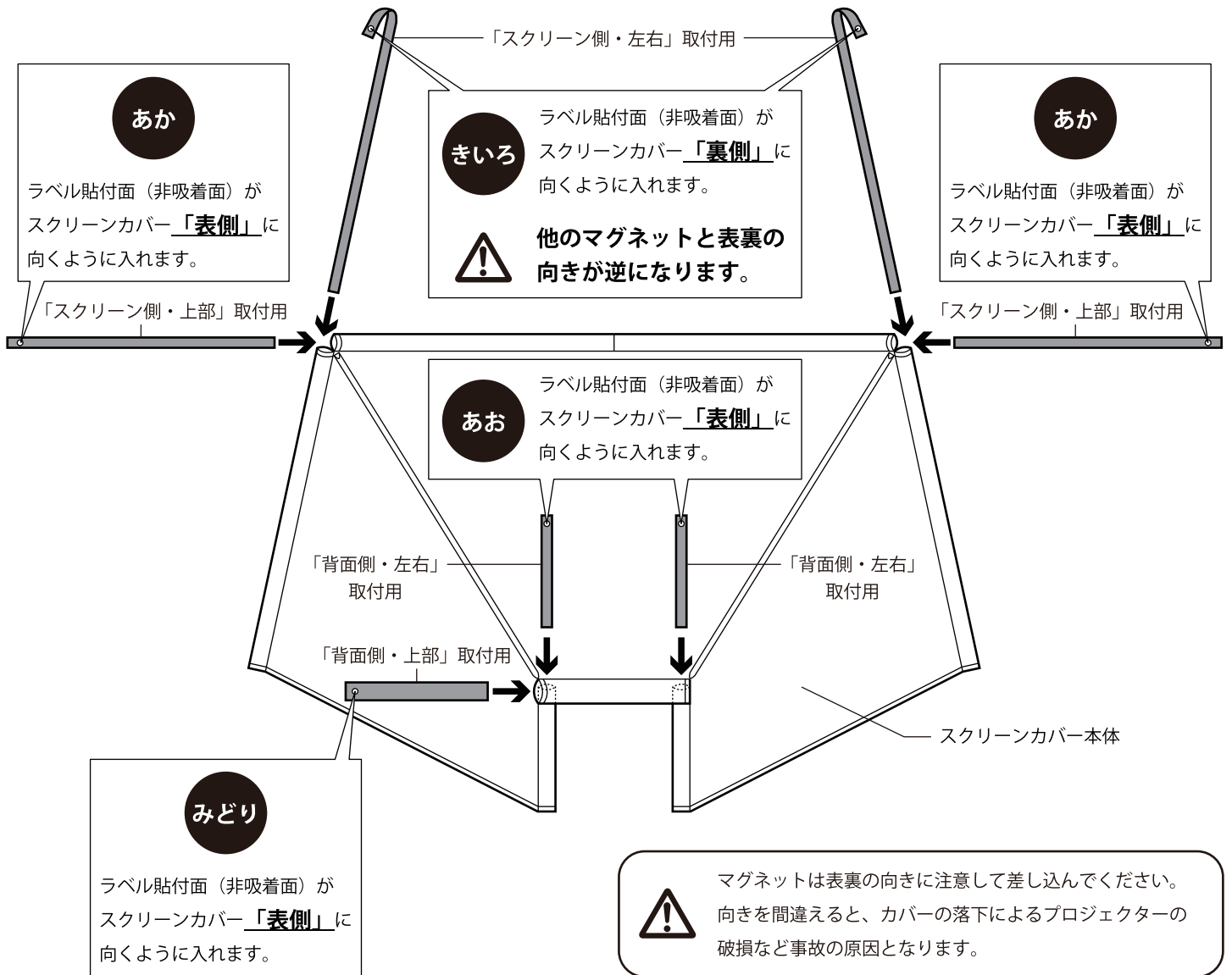


2 「各種マグネット」を「スクリーンカバー本体」に取り付けます。

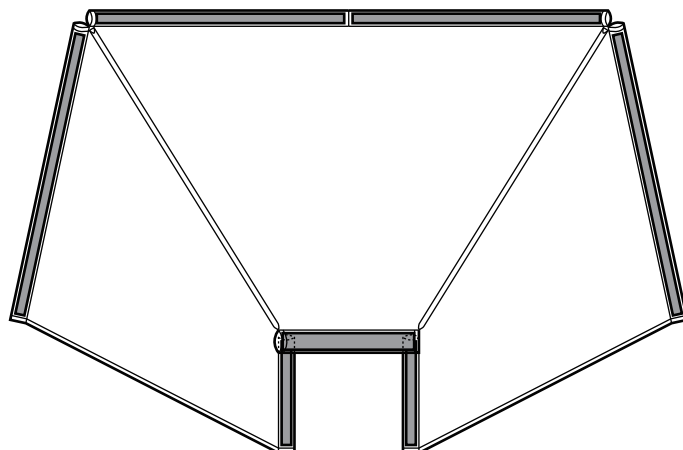
「スクリーンカバー本体」の各通し穴（下図参照）から、「各種マグネット」を差し込んでください。

※「マグネット」の種類と表裏に注意して差し込んでください。

「スクリーンカバー」表側 ※「アルミポール」を入れる袋がある方が表側になります。

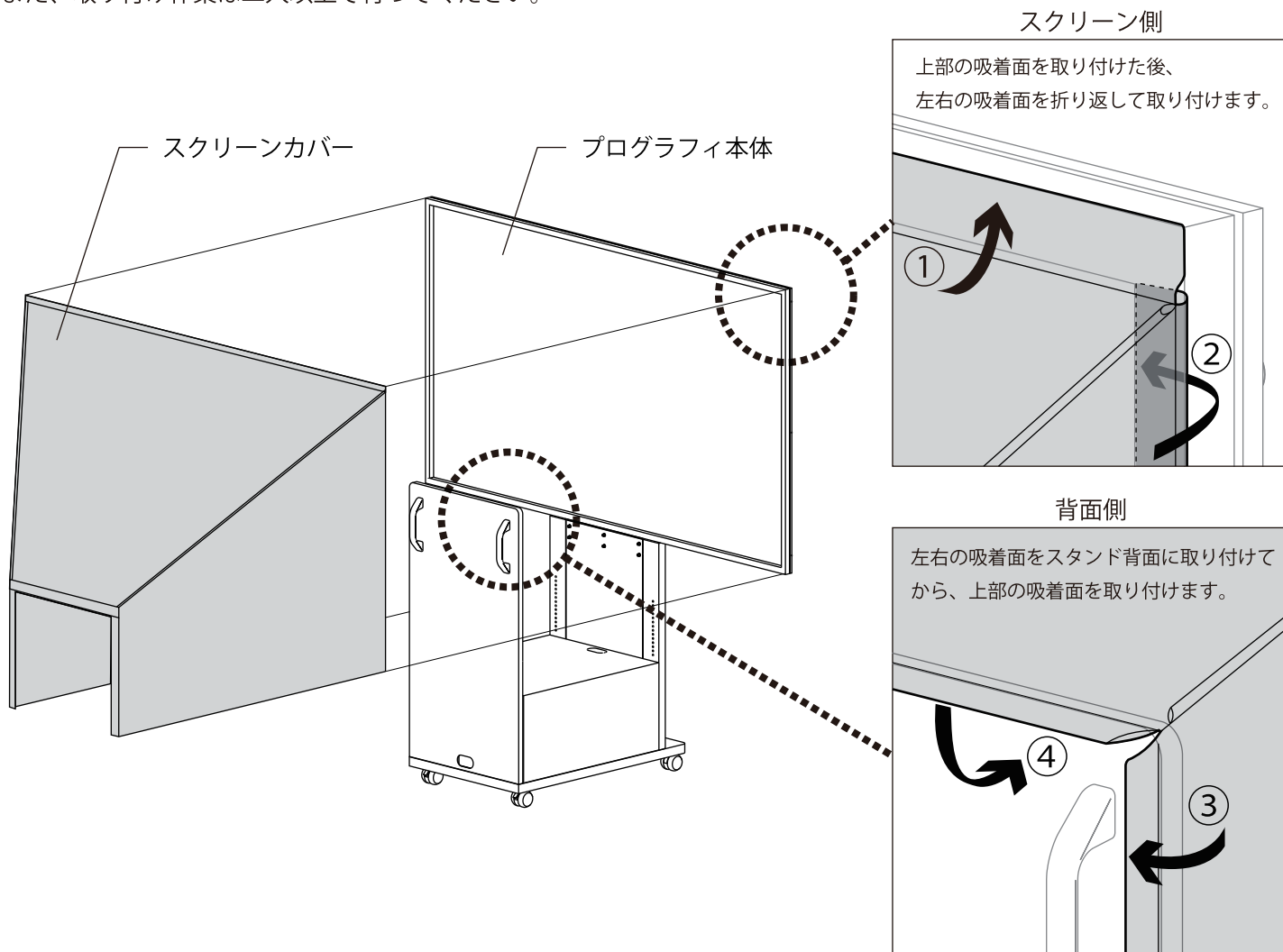


■「マグネット」取付イメージ



3 「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付けます。

「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付けて下さい。取り付けの順番と位置は、下図を参照してください。また、取り付け作業は二人以上で行ってください。



「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付ける際は、吸着部分にズレやたわみが出ないようにしてください。吸着が不完全な場合、カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。



「スクリーンカバー」を「プログラフィ本体」に取り付ける際は、二人以上で作業を行ってください。一人での作業は、カバーの落下によるプロジェクターの破損など事故の原因となります。

■「プログラフィ本体」への「スクリーンカバー」取付イメージ

